

NPO法人 町田ハンディキャブ友の会

〒194-0013 東京都町田市原町田4-24-6
第58号 発行責任者 石井 章夫

Tel: 042-721-5721 Fax: 042-721-6605
発行日 2021年3月1日



画・平塚初枝さん

新年によせて

理事長 石井 章夫

新たな年となり二か月が過ぎ、昨年世界中を席巻したコロナウイルスは、未だ予断を許さない状況ですが、私どもの活動は皆様方のご協力で順調に進められております。

あらためて、感謝いたします。

コロナ禍での自粛した生活を送っているなか、今まで普通にしていた外出のできないことのストレス、そして外出できる有難さを実感しているところです。

感染症の不安がなくなり、笑顔で楽しく過ごせる日々が早く迎えられることを願って、今年も外出支援の移送サービス事業に取り組んでいきますので、引き続き皆様方のご協力よろしくお願いたします。

また、町田市の各地域で行っている移送サービスの団体とも連携を図って、町田市の移送サービス事業の充実に寄与していきたいと思っております。

今年も「安全で安心して利用できる移送サービス」を目指して!!

会員の広場

今号は、特集として会員の皆さんより頂戴した作品を掲載させていただいています。ご協力いただきありがとうございました。

(敬称略)

川柳十句 (男と女の仲)

今村 吉宏

セクハラが怖くて言えぬアイラブユー

セクハラと愛の受け入れ紙一重

うちのママ、パパに口説かれ今のボク

物好きがいるからみんな連れがいる

お互いに忘れ上手でむつ睦まじく

看護婦と別れが辛い退院日

客帰り仮面外して元の妻

古傷に塩を塗り込む妻の愚痴

オーイお茶、お茶にはないよ二本足

お互いに耐えた証の金婚式



俳句

自肅中 ふと見上げれば 梅の花

境 百合子



絵画



大石 洋子

短歌

凶弾に倒れた中村哲医師を偲んで

干魃^{かんぼつ}に苦しむ人らに井戸を掘り生き方示して医師は逝きたり

スウェーデンの少女活動家の勇氣に触れて

グレタさんをいかに育てし教育か地球の病めるを広く知らしむ

友からの電話撤去の知らせあり「おれおれ」被害を受けたる故に

職員が子の合格を語る顔いち早き春デイサービスにも

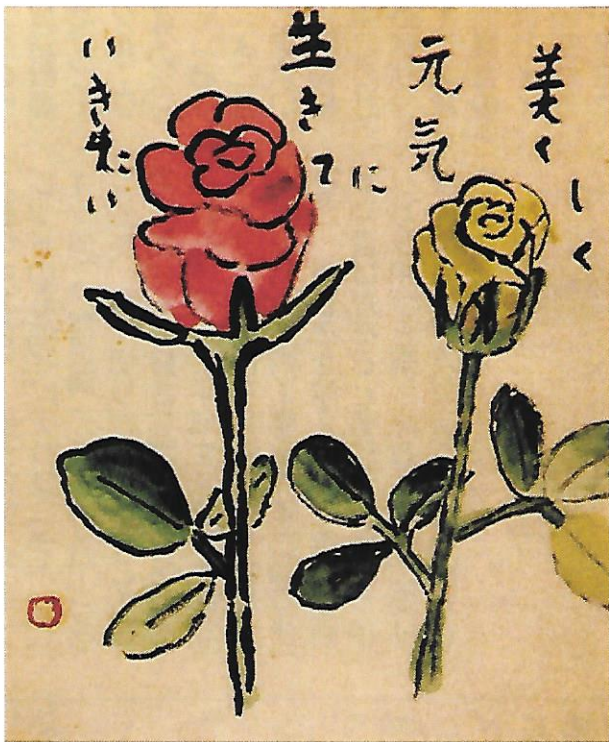
スマホ写真何度も見てもは楽しめり年に一度の障害者ハイク

西村 絢子

絵手紙



平塚 初枝



ご寄付

今村 吉宏 様

佐々木 基之 様

紙面にてお礼申し上げます。
誠にありがとうございました。

事務局

だより

インターネットで調べると、新型コロナウイルスの最初の報道は2019年12月31日となっております。ウイルスの表面に突起があることから、ギリシャ語で王冠を意味する「corona（コロナ）」という名前が付けられたこの「恐怖の王冠」は、世界中の脅威となつて現在も終息には至っていません。

車両の運行も、昨年4月の「緊急事態宣言」発令時はキャンセルの電話ばかりという日が続き、動いている車両が1台という日もありました。

そして現在も発令されている二回目の緊急事態宣言。今回も運行は少なくなつていますが、外出を控える皆様の「辛抱の結果」と考え、一日も早い終息を願つばかりです。

桜のつぼみも膨らみ始めています。今年は難しくても、来年満開に咲いた桜の下でお花見ができるといいですね。

会員の広場

今号は、特集として会員の皆さんより頂戴した作品を掲載させていただいています。ご協力いただきありがとうございました。(敬称略)

川柳十句 (男と女の仲)

今村 吉宏

セクハラが怖くて言えぬアイラブユー

セクハラと愛の受け入れ紙一重

うちのママ、パパに口説かれ今のボク

物好きがいるからみんな連れがいる

お互いに忘れ上手でむっ睦まじく

看護婦と別れが辛い退院日

客帰り仮面外して元の妻

古傷に塩を塗り込む妻の愚痴

オーイお茶、お茶にはないよ二本足

お互いに耐えた証の金婚式



俳句

自肅中 ふと見上げれば 梅の花

境 百合子



絵画



大石 洋子